0356

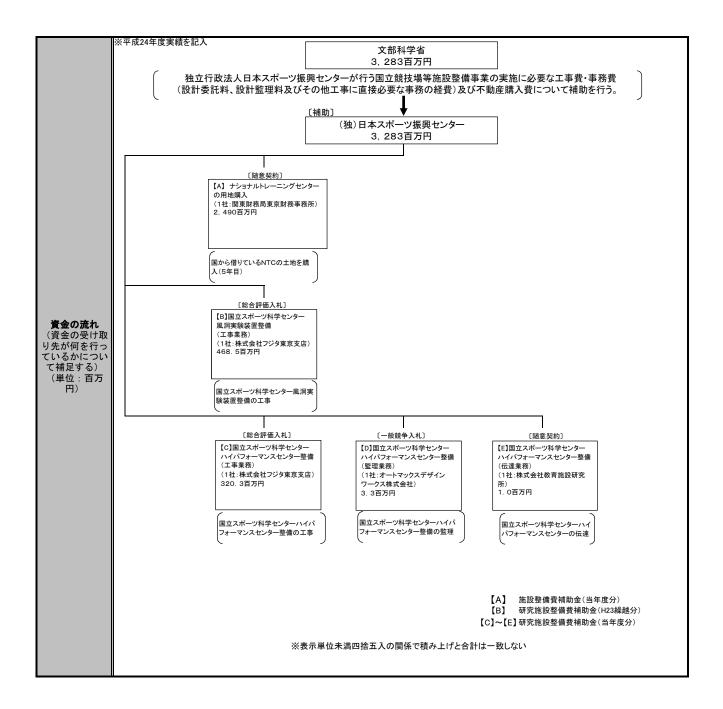
	平成25年行政事業レビューシート(文部科学省)																	
	事業名	雑	立行政法。	人日本スポーツ	振興も	ソンター施設整備	ŧ	担当台	祁局庁		スポー	ーツ・青	青少年局		作	成責任	E者	
	業開始・ (予定) 年度			平成15年	度:	未定		担当	課室				少年企画課 一ツ課			・青少 ⁴ 今里 記 スポーツ 杉浦 久	Ē	長
ź	計区分	一般会計					政策・施策名 スポーツの XII-3 我が国の国					句上						
根拠法令 (具体の報) 事業の目的 (目標では、100円		-					関係する通知		•	スポーツ基本 スポーツ立国 スポーツ振興	戦略	(平成22年	F8月26日	策定)	定)			
		費に対				マー(JSC)の設置 Vの普及振興等に					場等) の整備充実	€を図	るため、JSC	のが行う国立	競技場等	等の整体	構に要す	する経
		につい	行うスポー て補助を行 本:定額>	すう 。	竞技場等	等)の整備事業に	必要な	工事費、事	務費(記	安計	委託料、設計監	理料、	その他工事	に直接な事	務の経	費)、不!	動産購	入費
3	尾施方法	口直接	接実施	□委託・	請負	■補助		□負担		〕交	付 口貸	i付 ——	□そ	の他				
		_	111.1	hn 7 /*		22年度		23年度	0.000		24年度		25年			26年度		
		予算		初予算 正予算		2,119			3,023		•	963 326		912				0,333
	算額·	の状		越し等		1,021			205		Δ 9			1.401				
	執行額 位:百万円)	況	計		3,140		3,228			3,356						2	0,333	
					2,674					3,283								
				行率 (%)		85.2%		94.4%			97.8%						_	
									単位		22年度		23年度	24年	· #		目標値	
	目標及び成 果実績 'ウトカム)					ダル	成果実績	メダル獲得数	L	冬季:5		204/8	夏季		3	年度) 夏季:39 §季:11	9	
	<i>3132</i> —,						達成度	%	T	45.5%			100	1%			_	
		活動指標							単位	Ī	22年度		23年度	24年	度	25年	度活動.	見込
	指標及び活 動実績						活動実績			9		10	3			_		
(ア	ウトプット)	施設整備件数					(当初見 込み)	件	((9)	(10) (4)	(6)	
単位当たりコスト		施設整備数1件当たりのコスト(1,094百万円/1件				件)	算出根拠	単位当	またり	りコスト=平成2	24年)	度執行額(:	3,283百万	円)/施詰	投整備	件数(3	件)	
	費	目		25年度当初	予算	26年度要求							増減理由					
平成。	施設整備費	補助金	!	912百	万円	20,114百万	円		署	新し	い日本のための	の優	先課題推進	棒 20,11	4百万円			
2 5	研究施設整	備費補	助金	0百	万円	219百万	円											
2																		
6年																		
度予算内							_											
内訳							-											
H/C		計		912百	万円	20,333百万円	I											

	事業所管部局による点	点検	
	項目	評価	評価に関する説明
	(国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	0	当該事業は、スポーツ基本計画において、独立行政法 日本スポーツ振興センターが設置するスポーツ施設の整 付について記載されるなど、政策の優先度が高い事業となっ
设 地	方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	いる。 なお、国際競技力の向上を推進する拠点の整備やスポ
	日確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業とっているか。	0	-ツの普及振興等といった事業目的を達成するためには、『 が一定の財政支援を行いながら事業を推進する必要がある。
競	争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
受	益者との負担関係は妥当であるか。	0	
	位当たりコストの水準は妥当か。	0	工事契約する際には、一般競争入札などを実施しており
	金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	0	その妥当性や競争性を確保し、適正な経費の執行に努め いるところ。
費	目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	0	
不	用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果	0	
	あるいは低コストで実施できているか。 動実績は見込みに見合ったものであるか。	Δ	当該事業は、JSCが設置するスポーツ施設の整備に対る補助事業として実施しており、整備後はトップアスリート
	(備された施設や成果物は十分に活用されているか。	0	が活用する等実効性の高い事業となっている。
_	「似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。		
(1	役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	_	
- F	事業番号 類似事業名 所管府省·部局名		
省	当該事業により、JSCが設置するスポーツ施設(国立競技場等)の整備を行い、国際とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援	認等を実	施しており、適正な執行に努めている。
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確	認等を実	施しており、適正な執行に努めている。
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確	認等を実 髪を行って	施しており、適正な執行に努めている。
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確 今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 外部有識者の所見 株者による点検対象外	認等を実	施しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 外部有識者の所見	認等を実	施しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 外部有識者の所見 就者による点検対象外 「一政事業レビュー推進チー、 1. 事業評価の観点:この事業は、スポーツの普及振興等に資することを目 ポーツ振興センターが行う国立競技場等の整備に要する経費に対しての補 た。	認等を実 そ そ か の 所 見 と し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	他しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
省	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 外部有識者の所見 株者による点検対象外 1. 事業評価の観点:この事業は、スポーツの普及振興等に資することを目 ポーツ振興センターが行う国立競技場等の整備に要する経費に対しての補 た。 2. 所見:支出先上位10者リストのB-1との契約が1者応札になっていること 正性・透明性を確保するさである	認等を表 髪を行って め し し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	に応しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。 ポーツ施設(国立競技場等)の整備充実を図るため、日本 、長期継続事業であり、競争性の確保の観点から検証を行
	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 外部有識者の所見 株者による点検対象外 1. 事業評価の観点:この事業は、スポーツの普及振興等に資することを目 ポーツ振興センターが行う国立競技場等の整備に要する経費に対しての補 た。 2. 所見:支出先上位10者リストのB-1との契約が1者応札になっていること 正性・透明性を確保するさである	認等を を あ の 所 り し 、 た 、 競 た の の の の も し 、 た う 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	に応しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。 ポーツ施設(国立競技場等)の整備充実を図るため、日本 、長期継続事業であり、競争性の確保の観点から検証を行 争参加条件等の一層の見直しを図るなど、契約の競争性・
省事業内容の改	とJSCとの間で電話連絡や関係書類の提出等を通じて、事業内容や進捗状況の確今後も引き続き、国際競技力の向上、スポーツの普及振興を図るため、必要な支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認等を を が の 所 い い た た た の が も に た た の が も に た の に た の に れ の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	他しており、適正な執行に努めている。 いくべきである。 ポーツ施設(国立競技場等)の整備充実を図るため、日本、長期継続事業であり、競争性の確保の観点から検証を行 争参加条件等の一層の見直しを図るなど、契約の競争性・ 反映状況

スポーツ基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm スポーツ振興基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm

 関連する過去のレビューシートの事業番号

 平成22年
 0384
 平成23年
 0366
 平成24年
 0393



		A.関東財務局東京財務事務所			E.株式会社教育施設研究所		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	不動産購入費	ナショナルトレーニングセンターの用地購入	2,490.0	伝達費	国立スポーツ科学センターハイパフォーマンス センター整備(伝達業務)	1.0	
	計		2,490.0	計		1.0	
費目・使途 (「資金の流れ」に		B.株式会社フジタ東京支店			F.		
おいてブロックごとに最大の金額	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
が支出されている	工事費	国立スポーツ科学センター風洞実験装置整 備	468.5				
者について記載する。費目と使途	計		468.5	計		0.0	
の双方で実情が 分かるように記		C.株式会社フジタ東京支店			G.		
載)	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	工事費	国立スポーツ科学センターハイパフォーマン スセンター整備(工事業務)	320.3				
	計		320.3	計		0.0	
	D.オートマックスデザインワークス株式会社			H.			
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	監理費	国立スポーツ科学センターハイパフォーマン スセンター整備(監理業務)	3.3				
	計		3.3	計		0.0	

支出先上位10者リスト

A. ナショナルトレーニングセンターの用地購入

支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 関東財務局東京財務事務所	不動産購入	2,490	随意契約	_

B. 国立スポーツ科学センター風洞実験装置整備(工事業務)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社フジタ東京支店	工事業務	468.5	1	96.67%

C. 国立スポーツ科学センターハイパフォーマンスセンター整備(工事業務)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社フジタ東京支店	工事業務	320.3	2	95.13%

D. 国立スポーツ科学センターハイパフォーマンスセンター整備(監理業務)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オートマックスデザインワークス株式会社	監理業務	3.3	2	66.56%

E. 国立スポーツ科学センターハイパフォーマンスセンター整備(伝達業務)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社教育施設研究所	伝達業務	1	随意契約	1